



湧き出でよ人材

創立100周年記念碑より

今月のテーマ
「団結・感動」

本部町立伊豆味小中学校

No.10
R7.9.19
発行

学校だより

文責 校長 伊波 勉

テーマ 「魅せろ全力、創り出せ笑顔 Let's enjoy」



気持ちをひとつにします

9月19日（金）に全園児・児童・生徒、そして職員が参加し、10月5日（日）の「運動会」に向けての集会を行いました。今年のテーマは「魅せろ全力、創り出せ笑顔、Let's enjoy」です。進行は生徒会が中心となって進めます。小中学生だけでなく、4歳・5歳の幼稚園生にも伝わるように、丁寧に優しく説明していました。



児童会も

しょうゆとラー油
それぞれの汚れ（しみ）を歯ブラシでトントン落とします



家庭科の研究授業
中学二年生は、家庭科の研究授業をしました。授業者は、初任者研修を頑張っている安里和叶先生です。今日の授業の「めあて」は「（洗濯で）汚れの違いに気づいて、その汚れに応じたしみ抜きができるようになる」ことです。前の時間で学習した界面活性剤の働きについて、生徒たちはよく理解していて、洗濯実験の結果にも納得がいったようです。文系と理系の両方の要素を持つ実技系の教科である「技術・家庭」の楽しさやおもしろさを感じられる授業でした。



全体練習について

大会を振り返って

「くやしい！」という気持ちがにじみ出ています。

嵩原 安人（1年）10区
くやしかった。練習での目標タイムよりは速く走ることができたのですが、黄色襪（たすき）を繫ぐことができなくて残念に思いました。
登りの坂道を走っているとき、とてもキツかったけど、最後まで「前のひとを追いつけよう！」と頑張りました。だけど結局むりだったことが反省点です。

具志堅 理来（2年）1区
僕はとても悔しかったです。自分が一番最後に2区のジェシカにタスキを渡してしまいました。今度の地区駅伝では最下位を脱出して、みんなで黄色タスキで完走したいです。なので、強くなるためキツイ練習も取り入れて頑張ります。

第59回久志駅伝大会

9月14日（日）に開催された第59回久志駅伝大会。男女混合の全12区間に対し、わずか14名の登録メンバーで挑んだ伊豆味中駅伝部でしたが、チームが目標としていた最下位脱出には届きませんでした。しかし、8区を走った小橋川進希さんの区間9位（18校中）という成績や、他にも多くの選手が試走会よりタイムを縮め、自己ベストの記録で走り切ることができました。



走り終えて

次は10月25日（土）に「地区駅伝大会」があります。この悔しさをバネにして頑張る駅伝部に、引き続き声援をよろしくお願いします。

